

移住相談担当者研修会を開催しました！

令和3年8月18日（水）に、くらすべ山形（一般社団法人ふるさと山形移住・定住推進センター）では、オンラインで「移住相談担当者研修会」を開催しました。

市町村の担当者など41名が参加しての研修となりました。新型コロナウイルスの感染拡大等の要因も含め、地方移住への関心が高まっており、今後も移住相談の増加が見込まれることから、市町村の担当者や当センターのコーディネーターなどを対象にしたものです。

研修会の内容

講演『全国における移住相談状況とワンランクアップさせる移住対応について』

講師 認定NPO法人ふるさと回帰支援センター

相談部門東日本担当部長 宗像 真弓 氏

全国的な移住の動向、情報の重要性、コロナ禍におけるセミナーなどの取組み事例、押さえておきたいポイントなど…。広範で多様な内容を分かりやすくお話しいただきました。



研修1『山形県への移住相談の状況について』

講師 一般社団法人ふるさと山形移住・定住推進センター

移住・定住推進グループ長 太田 雅洋

人口動態の現状や新型コロナウイルスの感染拡大による状況の変化など、移住対策を強化する必要性について説明し、当センターの取組みや事業計画について報告しました。

研修2『移住相談の実例と移住相談対応における留意点について』

講師 認定NPO法人ふるさと回帰支援センター

やまがたハッピーライフ情報センター 移住コンシェルジュ 多田 曜子 氏

移住相談の実例や相談対応で留意している点などの具体的な説明に加え、参加者から事前に寄せられた質問に対し、的確で示唆に富むアドバイスをいただきました。